



今年度の重点～共に学び認め合う力～

互いの良さを認め合う・見方考え方を拡げ深める・新しい学びを創る ⇒ 図書館活用、GIGAスクール構想
(ICT「活用」での情報収集・情報活用能力の育成、言語活動の充実)



- ・自分で調べ、考え、まとめ、自分のことばで考えを説明できる子 ⇔ 相手の考え方や意見を認め合える子
- ・互いの違いを認め合い、学び合い、高め合える学級集団

「すすんで あ(挨拶) そ(掃除) べ(勉強) き(きまりを守る)」

学力向上最優先課題、「学力保障なくして子どもの人権尊重はない」という認識の下、「自ら学ぶ力」、「自ら律する力」を育む。⇒学習意欲を高める授業を通して自ら学びに向かう力の育成・毎日の家庭学習により主体的な学びにつながる自学自主の習慣化・自他を大切にする態度の育成・公共の精神に基づく態度の育成

目指す教職員像～人間性豊かで、子どもに力をつける教職員～

○授業を大切にし、授業で勝負する教師 ○学校課題に一致団結して取り組む教職員

○気配り、目配り、思いやりを大切にする教職員 ○子どもと共に汗（共感）できる教職員

「資質・能力の三つの柱を偏りなく育成すること」

- (1)「何を理解しているか、何ができるか」：知識及び技能
- (2)「理解していること・できることをどう使うか」：思考力、判断力、表現力等
- (3)「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」：学びに向かう力、人間性等

生きる力を育む・・・確かな学力 豊かな心 健やかな体を育む調和のとれた教育活動